



5月 ほけんだより

R5.4.28
深谷市立大寄小学校

4月は、寒暖の差が激しい日が多く、季節を通り越して咲き始めた花も多く見られます。体調管理が難しい季節でした。これから、ゴールデンウィークとなりますが、まだ、油断せずに新型コロナウイルスの感染予防の対策をとりながら、お休みを有意義に過ごしてください。休み中も規則正しい生活を心がけてください。規則正しい生活をすることも感染予防の1つです。手洗い・換気も心がけましょう。



身体測定を隔月で行っています。

体の学習もします。

下記のことについても確認しています。

- 成長の様子
- 身長と体重のバランス (肥満度)
- 皮膚の状態
- 姿勢
- 髪や身体の清潔
- 爪の様子 (手足の爪は定期的に切りましょう。)



5月健康診断予定

日	曜日	項目	対象学年
5/1	月	色覚検査	4年(希望者)
8	月	眼科検診	2・4・6年 他学年抽出
		内科検診	1・3・5年
15	月	耳鼻科検診	1年
24	水	内科検診	2・4・6年

歯科健診を終えて・・・

事前の歯科アンケートには、「歯並び」に関する質問が多かったです。学校歯科医から回答いただいた内容は、「結果のお知らせ」の用紙と一緒に返却しますのでご確認ください。歯並びは全身の健康に影響を及ぼすと言われております。お家の方の歯への関心の高さを毎回感じます。歯科医への受診も早めをお願いします。

「あいうべ体操」をして、口周りの筋肉を鍛えましょう。お家の方もお子さんと一緒をお願いします。

一生自分の歯でいるために！

学校歯科医の丸山先生が目指していることです。

歯医者さんと上手につきあおう！

まずは、発想の転換を！

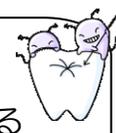
悪くなった所を治すために行く から

～プロフェッショナルケア～

悪くならないために行く へ・・・



- 痛くない
- 待たされない
- 早く治療が終わる
- 技術が高い
- 近い・安い etc...



- できるだけ削らない
- できるだけ抜かない
- どうしてこうなったかを考え、将来を予測し、むし歯と歯周病を防ぐための方法

COは削る必要のない状態の初期むし歯です。

再度むし歯になる可能性大

治療+予防 歯の寿命を長くする可能性大

マスク生活が長くなり、口呼吸の子が増えています。注意してください。

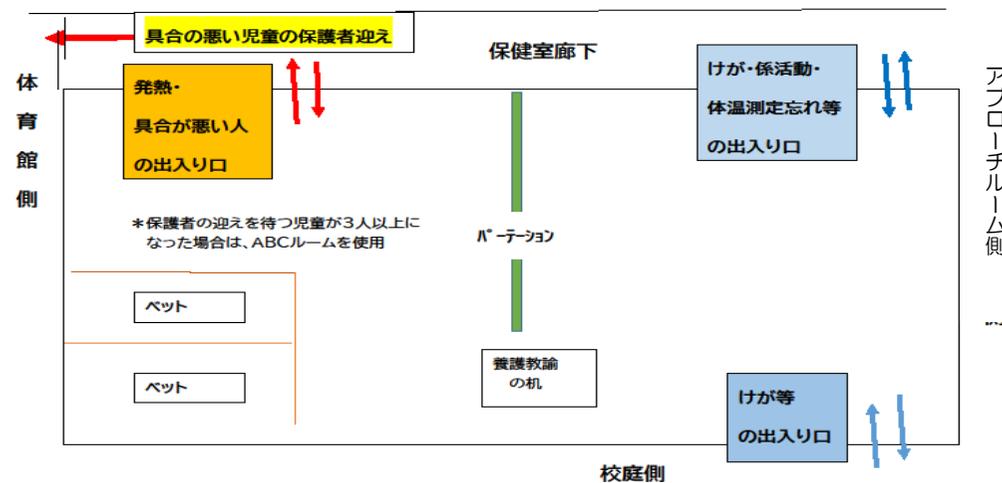
口呼吸は、空気中の細菌をそのまま体の中に取り込んでしまったり、口やのどの粘膜を乾燥させてしまいます。そのようなことから、むし歯・口内炎・口臭・風邪をひきやすい・・・様々な病気の原因の一つにもなります。注意して鼻呼吸にしていきましょう。

お家の方へ 感染予防のために、保健室を分けし、対応しています。

具合が悪い時のお迎えは、体育館側の入口からお願いします。

(新型コロナ感染症5類に移行となっても継続します。ご協力をお願いします。)

保健室の感染症対策のための区分け



5/8～「新型コロナ感染症」を2類から5類に引き下げるにあたり、学校での対応

新型コロナ感染症の出席停止期間:「発症した翌日から5日間・かつ 症状が軽くなってから1日」

感染した際の出席停止の期間 NHK

5類移行後	これまで
施行規則を改正	学校保健安全法
発症翌日から5日間 症状軽くなって1日	「治るまで」(施行規則)

+10日間はマスクの着用を推奨 (ウイルスの排出の可能性があるため)

*濃厚接触者対応・本人や家族の発熱などの風邪症状での出席停止扱いもなくなります。

R5.4.18 NHK ウェブニュースより

～確実な連絡はまだありませんが、この方向でほぼ確定です。変更があり次第お知らせします。

